



ナス編

病害虫注意報 2019年12月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

厳寒期の管理に注意しましょう!



すすかび病

表

裏

症状

- ▶ 葉の裏面に白っぽいカビが固まったような小斑点を生じる
- ▶ 病斑部のカビは灰褐色～すす状に変わる
- ▶ 葉の表面の病斑は淡黄褐色～褐色となる

多発条件・対策

- ▶ ハウスの温度が23～28℃で湿度が高いと多発する
- ▶ 地表面はマルチし、残渣や発病葉はハウス外に処分する
- ▶ 風通しを良くし、過繁茂を避ける



灰色かび病

※画像はトマトです

症状

- ▶ 葉・葉柄・茎は褐色～暗褐色の病斑部に灰色のかびを生じる
- ▶ 果実ではまず咲き終わった花弁にカビを生じ、果実部分に茶褐色水浸状の病斑を生じ、病斑部に灰色のかびを密生する

多発条件・対策

- ▶ 施設栽培の晩秋から春の20℃前後・多湿条件で多発
- ▶ 朝夕の急激な冷え込みは発生を著しく助長する
- ▶ 早朝加温・換気・マルチなどが湿度低下に有効

今月のおすすめローテーション

スワルスキーカブリダニを放飼する場合は薬剤の選択に注意しましょう!

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数		
						ミツバチ	マルハ	スワルスキー
12月①	灰色かび病	予 ロブラール500アクア	1,000～1,500倍	前日	4回	1日	1日	7日
	アブラムシ類・カメムシ類・コナジラミ類 ハダニ類・アザミヤカ類・テントウムシダマシ類 ミナキイロアザミヤカ	ダントツ水溶剤	2,000～4,000倍 (カメムシ類2,000倍)	前日	3回	25日	15日以上	7日
12月②	うどんこ病・すすかび病 灰色かび病	予 ベルコート水和剤	3,000倍	前日	3回	1日	0日	0日
	コナジラミ類・アザミヤカ類・ハダニ類	アグリメック	500～1,000倍	前日	3回	14日	7日	7日
12月③	菌核病・すすかび病 灰色かび病	予・治 カンタスドライフロアブル	1,000～1,500倍	前日	3回 [※]	1日	0日	0日
	アブラムシ類・ミナキイロアザミヤカ ハダニ類・ハスモンヨトウ	アーデント水和剤	1,000倍	前日	4回	3日	3日	60日以上

※シグナムWDGとの使用回数注意

ダニコング
フロアブル

登録拡大されています!
新規有効成分が
ハダニをパワフルに撃退!!

ナス登録
ハダニ類 3,000倍
前日まで/1回

厳寒期対策おすすめ資材

光合成能力UP! 植物本来の力を活性化!

ファイトオーツ&ファイトマジック
1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆
▶ 光合成の促進
▶ 毛細根の充実
▶ 抵抗性誘導物質の向上

キレートマグネシウム
+各種微量元素
★葉にテリ・ツヤ・厚みUP!
★日照不良時の代謝の向上!

アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用はさけてください

肥料登録 生第83241号
肥料登録 生第87201号